

過去最高！ 150台のマシンが富士に集結。

プロクラスに匹敵する激しいタイムアタックが繰り広げられたクラブマンクラス予選。3番グリッドスタートにつけた松原選手は！？

『参加台数110台、クラブマンシリーズ過去最高の台数となった富士ラウンドでは、予選が3組に分かれて行われました。』

3組目の出走となり久々に色々と噛み合い1位！
ただ、1組目、2組目の1位のタイムには届かず、決勝のグリッドは3位となりました。

1組目、2組目のトップは共にダンロップタイヤ。
決勝ではタイヤの特性違いを生かして十分優勝も狙える位置につけました。
前半はダンロップ、後半はブリヂストンと読んでタイヤの内圧を調整し臨んだ決勝。
狙うは優勝のみ！だったのですが、対ダンロップばかりを考えてしまい、スタート直後には4位スタートのブリヂストンユーザーに越されてしまいました・・・。

うまくいきかけていたレースウィークを最後の最後で不意にしてしまい悔いが残る決勝レースとなってしまいました。この失敗も糧としてまた次のレース頑張ります。』

松原 怜史



表彰台目前。
惜しくも4位！



Rd.5 FSW
result



蒲生選手



坂選手

「予選は今回もミスなく走り、自分の納得出来る走りが出来ましたが、14番手になりました。

そして決勝は、スタートを上手く決めることができ何台か抜きましたが、その後は抜きつ抜かれずの展開で14位でゴールしました。

前回の岡山から車が変わって、レース後半のスピードダウンに悩まされていましたが、今回に向けてチームが色々対策をしてくれたおかげで、その症状は出なかったの次回に向けて良いレースになりました。

次の十勝では良い結果が出るように更に努力します。応援ありがとうございました。」

「とにかく暑さとの戦いでした。普段はマシンの水温を少しでも冷やす為に夏でも暖房を入れて冷却水を循環させるのですが、気温35度超、路面温度が最高60度近くまで達した富士での車内では、逆に集中力が落ちて流石に無理でした。

金曜日の専有走行の調子から今回は中盤でのレースが出来るかなと思っていましたが、予選決勝共にセッティングがかみ合わず、結果的に1ポジションアップでレースを終えましたが防戦一方の展開でした。

いろいろ細かい確認作業を怠ってしまい、マシンのセットアップが完璧な状態でなかった部分もあり、次戦の十勝では自分もメカさんもその辺りをしっかりと見直して挑みたいと思います。」

蒲生選手

- 予選: 14位
- 決勝: 14位

松原選手

- 予選: 3組1番
(決勝A組3番グリッドスタート)
- 決勝: 4位

坂選手

- 予選: 32位
- 決勝: 31位





メカニック VOICE

今回はフォルクスワーゲン店からもサポートに来てくれました！
普段とはクルマも作業も全く違う現場で得たものとは？



- ① レースに参加した感想
- ② 学んだこと
- ③ 店舗へのフィードバック
- ④ 今回経験した事を今後の仕事にどう活かすのか
- ⑤ 今後参加するスタッフや後輩に一言

和田山店 / 中村スタッフ

① 自分が整備した車両が無事に戻ってきた時には正直タイムが今一つでも安心しました。店舗での作業も同じですが、ボルト1本の大切さ、再チェックダブルチェックの大切さが、再確認できとても良い経験となりました。

② レース車両は非常に熱をもつので、油量や空気圧など膨張率を考え設定しないとイケない。普段何気なく行っている一つ一つの作業の重要性を考えさせられ学ぶ事がたくさんありました。

③ レースではチームワークが大事だと感じました。情報の共有化を密に行うことで、普段見えないところも見え、最善のメンテナンスが出来るので店舗でもチームワークを高め、お客様のお車の最善のメンテナンスが行えるのではないかとフィードバックいたしました。

④ 今回のレースで確実に素早い作業の必要性を再確認しました。お客様のお車でも同様に、自分の作業に責任を持って整備することを心掛けます。

⑤ 普段と違う場所や限られた設備の中での整備は勉強になることが多いので柔軟な思考になると思いますし、得られるものもたくさんあるので頑張ってください。

VW垂水 / 佐賀スタッフ

① 普段、86を整備する事がなく普段と違う初めての作業があり良い経験になりました。

② 店舗で働いてる時もそうですが一つ一つの作業に責任を持って作業する事と安全に作業するために声だしの大切さを学びました。

③ どんな作業でも自分のした作業にはしっかりと責任を持ち100%作業が出来たと言える様にすることです。

④ 作業に責任を持って作業し声だしをしっかりとし安全作業を心掛けます。

⑤ 初めての事は緊張や不安などがありますが何事も経験してみないと分からないなと今回のレースで感じました。何事も積極的に挑戦するべきだと思います。



